

社会資本整備審議会 建築分科会 建築環境部会 建築物エネルギー消費性能基準等小委員会
議事要旨

1. 日時 令和4年7月11日（月） 11：05～11：30

※WEBシステムによる会議方式

2. 出席者

＜建築物エネルギー消費性能基準等小委員会＞

田辺委員長、秋元委員、伊香賀委員、澤地委員、鈴木（大）委員

鈴木（康）オブザーバー、高井オブザーバー、高橋オブザーバー、林オブザーバー、上木オブザーバー、富樫オブザーバー

3. 議題

- ・共同住宅等の外皮性能の評価方法の見直しについて
- ・住宅の仕様基準の簡素合理化・誘導仕様基準について
- ・共同住宅等の外皮性能に係るZEH水準を上回る等級について

4. 議事要旨

3つの議題についてそれぞれ以下のとおり審議が行われた。

議題 共同住宅等の外皮性能の評価方法の見直しについて

事務局より資料4、5を用いて前回の会議での指摘事項及び指摘事項に対する考え方等を説明し、原案の通り承認することとなった。本議題に対する主な意見は以下のとおり。

- ・高断熱サッシの普及について、共同住宅に加えて非住宅においても経済産業省との連携をお願いしたい。また、高性能ガラスの普及についても加えていただきたい。

議題 住宅の仕様基準の簡素合理化・誘導仕様基準について

事務局より資料4、5を用いて前回の会議での指摘事項及び指摘事項に対する考え方等を説明し、原案の通り承認することとなった。本議題に対する主な意見は以下のとおり。

- ・建築確認手続きの円滑化について、施行に向けて検討を進めていきたいという旨の見解に感謝する。住宅性能表示制度等の既存制度を有効かつ合理的に活用する等して、申請側、審査側、

双方の負担が軽減される仕組みが構築されることを期待している。また、国土交通省において制度設計を検討される際には協力していきたい。

- ・ 建築確認手続きの円滑化は、申請者側はもちろんのこと、審査側の体制整備に対するフォローが非常に大事になる。引き続き、取組をお願いしたいし、協力もしたい。

議題 共同住宅等の外皮性能に係るZEH水準を上回る等級について

事務局より資料4、5を用いて前回の会議での指摘事項及び指摘事項に対する考え方等を説明し、原案の通り承認することとなった。本議題に対する主な意見は以下のとおり。

- ・ 「中長期的に達成可能な水準」として共同断熱等級6、7の新設は良いと思うが、断熱性能が高い共同住宅を含めて、どのような暮らし方をすると間違いがないのか、丁寧な説明をしていただくことも併せて考えていただきたい。
- ・ 断熱等級5相当の税制優遇や補助金の継続は大変ありがたい。共同住宅等の外皮性能に係るZEH水準を上回る等級等の取組についても、記載の通り、取組をお願いしたい。

[問い合わせ先]

国土交通省住宅局参事官（建築企画担当）付

TEL：03-5253-8111

FAX：03-5253-1630